



# 国労石川

国鉄労働組合 石川県支部  
発行人 大巻道秋  
編集人 後藤通広  
2023年1月1日 26-NO.8

## 闘春



## 新年あけまして おめでとうございます

昨年2月24日、ロシアがウクライナに軍事侵攻し、多くの市民を犠牲にしながら、非軍事施設への攻撃が繰り返され、多くのウクライナ国民が虐殺され、国外への避難も余儀なくされています。こうした他国に対する武力行使や民間人の無差別な殺戮は、国連憲章・国際法を蹂躪するものであり、主権と領土を侵す侵略行為です。

こうした中、岸田政権は、「専守防衛」を放棄し、「敵基地攻撃能力の保有」、「軍事費GDP費2%以上」、「憲法9条改悪」など、戦争する国づくりに向けた策動を強めています。昨年の暮れに、安保3文書が閣議決定され、敵基地攻撃能力は、第2次安倍政権が強行した新たな「武力行使の3要件」に基づいて行使されるため、海外での米軍の武力行使に参加する「存立危機事態」（集団的自衛権の行使）も排除していません。自衛隊が米軍指揮下で、しかも米国製ミサイルを用いて敵基地攻撃を行う可能性があります。また、5年間の軍事力整備計画では、2023年度から5年間で総額43兆円の大軍拡が明記されており、巡航ミサイル・トマホークの導入計画は5兆円となり、国民には大增税となります。

私たち国労は、武器・弾薬の輸送など戦争に協力させられてきた苦い歴史と経験から、結成以来、安保条約改定阻止、軍需輸送反対、ベトナム・イラクなどへの侵略戦争反対、戦争法（安保法制）反対、改憲阻止の闘いに奮闘してきました。また、23春闘では、急激な円安や物価高騰など、労働者の実質賃金は低下している中、大幅賃上げ、生活改善を求めて頑張ります。

国労石川県支部も、安全輸送と地域の公共交通を守り、国労要求の実現をめざして頑張ります。

## 本年もよろしく お願いします

### 石川県支部・第1・第2分会合同旗開き

日時 1月21日 13時～

場所 石川県平和と労働会館 1階

会費 1,000円

多数の参加よろしくをお願いします

執行委員長	大巻 道秋
執行副委員長	當摩 信一
執行副委員長	佐藤 貢
書記長	後藤 通広
執行委員	中川 真治
執行委員	山次 哲也
会計監査員	野手 一郎
会計監査員	山村 実

国労石川県支部